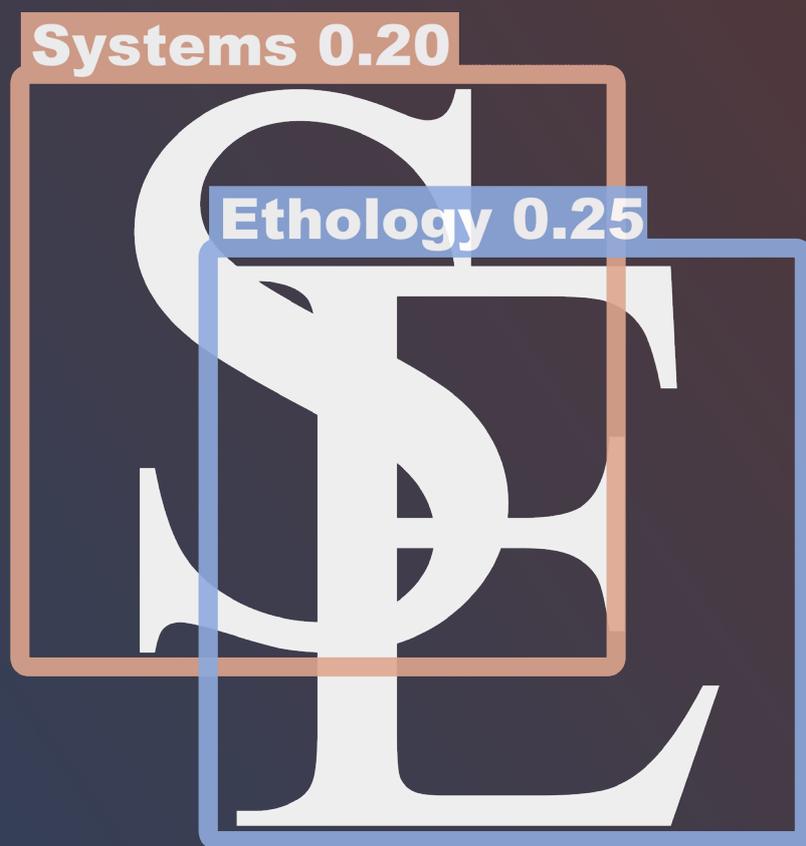


画像解析



第一回 システム行動学研究会
2025年5月30-31日(金-土)

行動学

第一回 システム行動学研究会 ～画像解析と行動学～

2025.5.30-31 東京大学駒場 I キャンパス

動物の行動を解析することは行動学の基盤を成す重要な手法であると言っても過言ではありません。近年、機械学習や工学技術の向上により、行動学における画像解析の手法は飛躍的に多様化しています。一方、どの手法を選ぶべきか、また他の研究者はどのような場面でどのように問題を解決しているのかといった疑問も生じます。

そこで、第一回システム行動学研究会では「画像解析と行動学」をテーマに掲げ、画像解析を用いた幅広い行動学研究に焦点を当てた大規模なイベントを開催する運びとなりました。

基調講演



池上 高志 Takashi IKEGAMI

東京大学大学院総合文化研究科 教授

A Community First Theory :
集合知の新しい理解に向けて



西成 活裕 Katsuhiko NISHINARI

東京大学大学院工学系研究科 教授

群集のマネジメントと混雑緩和



西森 拓 Hiraku NISHIMORI

明治大学先端数理科学インスティテュート 特任教授 / 所長

個のダイナミクスから集団のロジックへ
—アリ集団の行動測定と理論解析—

招待講演



大脇 大 Dai OWAKI

東北大学大学院工学研究科・工学部 准教授

運動への介入から紐解く生物の潜在的適応能



新村 毅 Tsuyoshi SHIMMURA

東京農工大学農学部 教授

鳥類の行動のシステム生物学



風間 北斗 Hokto KAZAMA

理化学研究所脳神経科学研究センター チームリーダー

匂いの価値に基づいた嗅覚行動を司る
神経回路動態とメカニズム



西海 望 Nozomi NISHIIMI

自然科学研究機構基礎生物学研究所 学振特別研究員 RPD

動物に学ぶターゲット追跡戦略のシステム論



川嶋 宏彰 Hiroaki KAWASHIMA

兵庫県立大学情報科学研究科 教授

群れの機械学習と制御



廣井 誠 Makoto HIROI

沖縄科学技術大学院大学 (OIST) スタッフサイエンティスト

広視野高精細映像で追う多個体の姿勢推定と
皮膚パターン解析



木下 充代 Michiyo KINOSHITA

総合研究大学院大学先端科学研究科 准教授

アゲハチョウの視覚システム

形式：公募ポスター発表，若手口頭発表，招待講演，基調講演
(一部，ハイブリッド対応)

主催：システム行動学研究会，日本比較生理生化学会 若手の会

後援：東京大学土畑研究室，日本比較生理生化学会

公益信託進化学振興木村資生基金